

大阪城公園パークマネジメント事業  
平成 28 年度 事業報告書

大阪城パークマネジメント共同事業体

## 目 次

1. 平成28年度の事業報告についての概要・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1
2. 成果指標にかかる数値結果等・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3
3. 平成28年度 収支実績報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4
4. 大阪城天守閣 平成28年度の報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 7
5. 駐車場 平成28年度の報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 15
6. 大阪城音楽堂 平成28年度の報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 16
7. 大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵 平成28年度の報告書・・・・・・・・ P 18
8. 大阪城野球場 平成28年度の報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 20
9. 施設・公園管理 平成28年度の報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 22
10. 緑地管理 平成28年度の報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 25
11. 魅力向上事業について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 31

## 1. 平成28年度の事業報告についての概要

本年度は事業開始2年目となり、公園管理においては昨年度の反省を生かしトイレの清掃回数や園路付近の除草回数を増やし、濠の浄化による藻の削減を行うための取組を始めるなど公園施設の美化に努めるとともに光熱水費の削減にも取り組み、漏水個所の早期発見および迅速な修繕による水道使用量の削減を行いました。さらに、園路灯を一部LED化したことにより今後の電気使用量削減につながる設備投資も行いました。

また、魅力向上事業における施設整備においては昨年度に整備した城南バス駐車場では44台のバス駐車場増設により入庫待ちバスが路上に待機列を作る問題は、ほぼ無くなりました。そして、既存建物の活用による大阪迎賓館のレストラン事業を平成28年5月より開始し、公園内売店リニューアルについても順次整備を行い、コンビニエンスストア（パークローソン）として本年度8か所の整備を完了いたしました。引き続き、大阪城公園駅前施設の新設整備工事、旧第四師団司令部庁舎の改修整備工事についても着手し、新たな公園の利便施設が来年度開業予定となっております。その他の魅力向上事業においてはロードトレインとエレクトリックカーによる園内交通システムの稼働開始、重要文化財である櫓の長期公開事業や冬季の「戦国・ザ・リアル at 大坂城」などのイベント事業にも取り組みました。

来場者数においては28年度の大阪城天守閣の入館者数は255万人を超え、過去最高の入場者数であった昨年度の233万人を上回り、過去最高の入場者数を2年続けて更新いたしました。それに伴い、公園を訪れる来園者も増加したことに加え売店のコンビニエンスストア化による利用増等の影響から発生するごみの量の増加などの課題も出てきました。これらについては新たなルール作りや園内での周知方法など今後対策を検討していきます。

2年を経過して公園管理において培った経験を活かしながら今後整備中の施設増加や来園者の増加にも対応し、これからもより多くの来園者にご満足いただける公園管理を行っていきます。

## 2. 成果指標にかかる数値結果等

(1) 大阪城天守閣の入場者数

年間入場者数 **2,557,394 人** (計画数値：220 万人)

(2) 大阪城公園本丸エリアへの来園者数 (推計)

年間来園者数 **531 万人**(推計) (計画数値：458 万人)

(天守閣の入場者数×2.08 倍、平成 27 年 12 月実施の動向調査に基づく推計値)

(3) 大阪城公園への来園者数(推計)

年間来場者数 **833 万人** (計画数値：717 万人)

(天守閣の入場者数×3.26 倍、同上)

(4) 大阪城野球場、大阪城西の丸庭園、豊松庵、大阪城音楽堂の利用者(件)数

大阪城野球場：年間利用件数 **977 件** (計画数値：800 件)

大阪城西の丸庭園：年間有料入園者数 **265,199 名** (計画数値：270,000 人)

豊松庵：年間利用件数 **57 件** (計画数値：20 件)

大阪城音楽堂：年間利用件数 **97 件** (計画数値：100 件)

(5) 大阪城公園利用者への満足度調査結果

※平成 28 年 10 月 14 日(金)～16 日(日)実施の動向調査による。(非常に満足、まあまあ満足、普通、あまり満足でない、不満足)の 5 段階評価)

天守閣 満足度 (非常に満足、まあまあ満足) **81.7%** (計画数値：85%)

公園全体満足度 ( 同 上 ) **86.7%** (計画数値：85%)

(6) 大阪市への納付金額

基本納付金 226,000,000 円

変動納付金 27,509,973 円 (計画 18,325,000 円)







## 4. 大阪城天守閣 平成28年度の報告書

昭和6年に大阪市民の寄付によって復興された大阪城天守閣は、大阪はもとより日本の文化観光のシンボルという特徴を備えた歴史博物館である。平成28年度は、NHK大河ドラマ「真田丸」が放映されており、主人公である真田信繁(幸村)ゆかりの地として企画を展開し、大阪市や在阪諸団体が構成する「大河ドラマ『真田丸』大阪推進協議会」、その他民間諸団体と連携しながら様々なイベントを開催して、大阪城の魅力を訴求し、春に「神君家康—『東照宮縁起絵巻』でたどる生涯—」、秋に大阪城・上田城友好城郭提携10周年記念 特別展「真田幸村の生涯を彩った人たち」を開催した。さらに季節ごとの様々なイベントなどを展開し、これらへの集客を促進するため、幅広い情報提供や広報宣伝にも力を入れた。

その結果、平成28年度は、アジア地域を中心とした訪日外国人観光客も引き続き増加していることも影響し、前年度(平成27年度)に記録した入館者最高記録の2,337,813人をさらに220千人上回る2,557,394人の入館者を迎え、年度入館者数の最高記録を2年連続で更新した。

### 1. 資料の収集、保管事業

今年度は、「重要美術品 豊臣秀吉自筆書状(秀頼宛)」、「徳川家康書状(大蔵卿・二位宛)」、「豊臣秀吉朱印刀狩条目」、「絵本太閤記下絵」など5件の購入、「刀(豊臣秀吉所持 名物「大江」 月山貞利復元)」、「山崎合戦幕絵」など3件の寄付があった。高い資料的価値と展示効果を有するこれらの資料の収集に寄与した学芸員の業務に協力した。

### 2. 展示事業

#### ① 常設展示

2ヶ月を目途に文化財展示を全面的に更新し、そのつど3階・4階のフロアごと、新しいテーマの展示を立案した。平成28年(4月～12月)は大河ドラマ「真田丸」放映に合わせて、どちらかのフロアが真田幸村に関連する展示となるよう工夫した。平成29年は将軍徳川慶喜による大政奉還からちょうど150年にあたることから、これにちなむ展示を企画している。

28年度は、「戦国の自己アピール」、「豊臣大坂城と徳川大坂城」、「桃山の明暗」、「関ヶ原合戦—西軍に与した人々」、「大坂城史×日本の歴史」、「戦国・ザ・リアル」、「『水の都』大坂の幕末」、「鉄砲と戦国史」の計8本の企画展示を実施した。そのほか2階展示室では、大河ドラマ「真田丸」、映画「真田十勇士」のパネル展示や、26年から4年連続で、正月イベントにあわせたミニ展示「ちょろけん登場！」を行った。

#### ② 特別展

大阪城・上田城友好城郭提携10周年記念 特別展 「真田幸村の生涯を彩った人たち」  
(平成28年10月8日～11月27日)

戦国から天下統一の時代を生き、大坂冬の陣が起こるやさっそうと歴史の表舞台に登場して、夏の陣で討死をとげた真田幸村。

幸村の活躍は、彼とともに生きた人物とあわせてとらえることで、いっそう鮮明となる。本展では幸村と関わり、影響を与えあった人たちを取り上げ、それぞれの経歴や、幸村や真田家との関係をうかがわせる多彩な資料を紹介。幸村が生涯を送った激動の時代の人間像に迫った。会期中(51日間)の入館者は380,367人(1日平均7458人)の盛況であった。

### ③ テーマ展

#### 「神君家康—『東照宮縁起絵巻』でたどる生涯—」

(平成28年3月19日～5月15日)

徳川家康は大坂夏の陣で豊臣家を滅ぼした翌年、元和2年(1616)4月に世を去り、遺言によって神にまつられ、「東照大権現」の神号を授与された。平成28年は、その死からちょうど400年。本展では、紀州徳川家伝来の「東照宮縁起絵巻」(家康の伝記絵巻)と関連資料により、忍苦と栄光の家康の“遠き道”をたどった。

会期中(58日間)の入館者は476,563人(1日平均約8,216人)となり、大好評だった。

#### 「桃山の TAKUMI—意匠・技巧・工匠—」

(平成29年3月18日～5月7日)

戦国乱世から泰平の世へ日本の歴史が大転換した16世紀の中葉から17世紀の初頭にかけて、明るく開放的、けんらん豪華絢、斬新でエネルギーな桃山文化が花開いた。匠(工匠や画工)たちが、競ってたくみ(意匠や技巧)を凝らした。

本展では大阪城天守閣が収蔵する絵画や蒔絵調度、染織工芸品、武具などのうちから、桃山美術の優品を展示。平成28年度の会期中(14日間)の入館者は、130,033人(1日平均約9,288人)となり、大好評だった。

### 3. 調査・研究事業

学芸員が実施する調査研究について側面的な協力を行い、また図書資料等の保管・整理の一助となるキャビネット増設を行った。

### 4. 教育・普及事業

- ① 収蔵品や関連資料の写真を作成管理し、公共機関や研究者、出版・放送関係機関等からの掲載や複製作成、商品化の要望に応じ積極的に提供することで、資料の普及に努めた。写真資料の提供数は810件2,704点におよんだ。

また、天守閣所蔵の主要写真1,304点のデジタルデータ化を行った。

- ② 他の博物館施設等からの文化財貸出依頼に対する出品や、展覧会の企画や展示指導等に関する特別協力依頼に応じた。

③ 展覧会図録、名品絵はがき等を作成し、頒布した。また、大阪城のガイドブックの全面更新を行った。

④館内に兜・陣羽織・小袖(レプリカ)の試着体験コーナーを設け、希望者(年間を通じて 3 万 9 千人) に体験の機会を提供した。

## 5. 学校や市民・各種団体等との連携に関する事業

### ① 学校や各種団体等との連携事業

・「第 45 回大阪城絵画展」(平成 29 年 1 月 2 日～1 月 31 日)

大阪の将来を担う幼稚園児・小学生・中学生が大阪城を大阪の誇りに思い、憩いの場としてより一層親しむと同時に、大阪の歴史・文化についての理解を深めることができるよう、大阪市内の市立幼稚園、小・中学校と連携し、大阪城の絵画を募集して入選作品を展示した。(応募作品数 1,064 点、うち入選作品数 44 点)

・大阪市営地下鉄、大阪水上バス等交通機関との連携による入場割引、企画チケットの取扱いを実施

・地域・市民団体や企業、大阪城公園内および周辺イベント(大阪シテイウオーク 2016、KANSAI ウオーク 2016、大阪城サマーフェスティバル 2016 他)などと連携し、企画協力や相互広報・相互入場割引などの実施により、集客効果を高めた。

・「太閤なにわの夢募金」への協力

自主事業イベント(大阪城ファミリーフェスティバル 4/29～5/1、大阪城の秋まつり 10/8～10/10)において、PRブースを提供した。

### ② 地域との連携

・中央区民まつりに協賛・広告掲載するなどより多くの集客に努めた。

・大阪義士会「大阪義士会子ども四十七士」表敬訪問受入(平成 28 年 12 月 11 日)

### ③ 他の博物館等との連携

・博物館学実習として 7 月 25 日から 29 日の 5 日間にわたって、4 校から 9 名の大学生を、また、中学生の職場体験は 3 校から 9 名の受入を行った。

・姉妹城・友好城郭連携事業

上田城(上田市)との友好城郭連携事業として、「大河ドラマ『真田丸』の舞台～大阪城の秋まつり 2016」では、友好城郭提携より 10 周年を迎えた平成 28 年 10 月 10 日に、上田の伝統行事で国選択無形民俗文化財の「<sup>たけ</sup>岳の幟」や上田市長 母袋創一氏などのゲストを迎えた 10 周年記念トークショー、和太鼓グループ・打打打団天鼓によるコンサートを行った。

・全国城郭管理者協議会への参加、および加盟城との協力連携

〔城のしおり(冊販売)、日本の名城(冊販売)〕

「熊本城災害復旧支援金」の募金活動や、熊本城内で販売されていた図録

「よみがえる熊本城」の販売協力を行った。(238 冊販売。継続中)

- ・ 日本博物館協会・関西博物館連盟への参加、および加盟館との協力連携
- ・ 大阪歴史博物館との連携  
〔天守閣・歴博セット入券（約41千枚販売）〕
- ・ 他の博物館、大学、学校、学会その他国内外の関係機関との協力連携  
博物館協会キャンパスメンバーズへの参画（4校 計1,333名利用）等

## 6. 情報発信、広報宣伝

国外の観光客が増加する中、大阪を代表する文化・観光施設にふさわしい特別展、テーマ展及びイベント等を実施するとともに、ホームページ(訪問者数 132 万件/年・ページビュー数 432 万件/年)・ポスター・チラシ・リーフレット(日本語、韓国語、中国繁体字、中国簡体字、英語の各言語別及び子ども向け)・マスメディア等をとおして、幅広い効果的な情報発信・広報宣伝を行うことにより、一層の集客力の向上に努めた。

## 7. 施設の維持管理

改札・案内・警備・清掃・昇降機の運転業務を業務委託により実施するとともに設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めた。

また、以下の改修や設備更新投資を行った。

- ・ 7階「ジ・オマ・からくり太閤記」のリニューアル(H29年3月)…リース資産
- ・ I T V設備(監視カメラ等)更新(H28年4月及びH29年3月)…改修費
- ・ 5階「マルチビジョン(夏の陣図屏風解説)」の再生機の更新(H29年3月)…改修費
- ・ 閣外ELVへの通路(舗装)改修(H29年3月)…改修費
- ・ 学芸室キャビネット増設(H29年2月)…改修費
- ・ 受変電設備機器更新(LBS)(H28年11月)…改修費
- ・ 電話交換機の録音機能追加(H28年10月)…PMO資産
- ・ 天守閣内のセキュリティ強化(電気錠6ヶ所設置H29年1月)…レンタル使用

## 8. 大阪城天守閣売店の運営

天守閣売店は、毎月売店会議を開催し効率の良い運営及び経費削減に努めるとともに、ホームページを活用し、季節ごとの売れ筋商品を紹介する等広報活動を充実させ収入確保に努めた。その他、以下のオリジナル商品等の販売やイベント出店等を実施した。

- ①「真田幸村ゆかりの地」ポスター2種類 3/26より販売(各500枚・合計1,000枚/完売)
- ②「真田幸村ゆかりの地」ポストカード3種類・3種類セット 3/26より販売  
(各2,000枚・合計6,000枚)
- ③イベント出店：大阪城ファミリーフェスティバル2016 4/29～5/1
- ④イベント出店：大阪城の秋まつり2016 10/8～10/10
- ⑤ ガシャポン 新コレクション販売開始  
・ 武将フィギュア「天下統一 野望篇」 (平成28年7月15日開始)

- ・甲冑フィギュア「戦国せんごく甲冑大全 弐」(平成 29 年 1 月 15 日開始)
- ・武将フィギュア「天下統一 赤備篇」(平成 29 年 3 月 16 日開始)

## 9. その他

### (1) 特別な取り組みや対応

#### ①「真田幸村ゆかりの地」キャンペーン

平成 26 年から平成 27 年にかけて「大坂の陣 400 年プロジェクト」を実施したが、この大坂の陣で豊臣方として最も活躍した武将が真田幸村(信繁)で、平成 28 年は NHK 大河ドラマの主人公となった。大坂城天守閣では、大坂城周辺はもとより大阪市内・府下に点在する「真田幸村ゆかりの地」を紹介し、多くの方に大阪の歴史や魅力に触れていただく機会とするよう、「真田幸村ゆかりの地」キャンペーンを行った。複数の広報ツールを活用したが、のぼりは、デザインデータを「大河ドラマ「真田丸」大阪推進協議会」に提供することで、大坂城公園一帯だけでなく、鉄道各駅や観光施設等にも広く掲出されることとなった。また、街歩きの一助となるオリジナルの「真田幸村ゆかりの地マップ」を作成、各所へ配布し、好評を得て増刷を重ねた。これらの取り組みは各新聞・テレビ・ラジオ等で多数回取りあげられ、注目を集めた。

#### ②「熊本城災害復旧支援金」の募金活動を平成 28 年 4 月 29 日より開始し、平成 29 年

3 月 31 日までに金 872,168 円を集金した。(熊本市の当該口座への送金は、4/29～8/31 の集金 536,645 円を 9/14 に、9/1～3/31 の集金 335,523 円を 4/14 に実施済)

#### ③伊勢志摩サミット開催時のテロ防止対策として入館前の手荷物検査を実施 5/25～5/27

#### ④爆破予告事件が発生し、警察の協力の下、不審物捜索・特別巡回を実施 9/15～9/17

#### ⑤鳥取中部地震発生日(10/21)に臨時入場制限を実施(14:24～15:00の36分間)

#### ⑥台風 16 号(暴風警報)による臨時休館を実施(9/20、終日)

### (2) 来館者サービスの向上

① 身体障がい者や高齢者等社会的弱者など、さまざまな人々がより安全に利用できるよう、閣外エレベータへの誘導路面改修、下り中央階段金物や閣内手摺点字シートの取替修繕等を行った。

② 改札・インフォメーションにおける外国語対応及び音声ガイドコンテンツの拡充ならびにリーフレットの刷新、館内サイン、文化財展示解説などの外国語表記や館内放送の多言語化にとりくみ、館内案内の充実を図った。

#### ③ 入館者の増加(混雑)対策及び観覧者マナーの改善策

来館者の満足度調査や苦情のお声に表れている館内の混雑や観覧マナーの乱れによる不快感への対策として、券売所や階段・エレベータへの誘導員、館内巡視員を増員し、快適で安全な観覧環境の確保に努めた。

#### ④ 改札から天守閣内への階段通路にドライ型ミストを設置(平成 28 年 7/1～9/30)

### (3) 利用者満足度の把握・利用促進策

#### ①満足度調査の実施

大阪城天守閣入館者を対象に団体客・個人客の発地や大阪城の認知度、情報源、満足度などの来場者調査を実施（平成28年10月14日～10月16日）

#### ②苦情への対応等

各担当で受けた苦情や要望等をメールや連絡会議等を通じ常に情報共有し、改善に役立った。

#### ③施設利用促進への反映

大阪のシンボルである大阪城天守閣に、国内外から利用促進・誘致宣伝策として、次の事業を行った。

- ・ 大阪城公園で開催されるイベントとの連携
  - 冬季、西の丸庭園で開催したUSJ運営「戦国ザ・リアル」と連携した内容で、企画展示「戦国ザ・リアル」を実施（平成28年11/30～平成29年1/26）、346,036人の入館があった。（前年同期比26,672人増）
- ・ 季節に応じた自主事業によるイベント開催
- ・ 大阪市営地下鉄、大阪水上バス等交通機関との連携による入場割引、企画チケットの取扱い実施
- ・ 「大坂城の櫓」重要文化財内部特別公開において、天守閣・櫓とのセット入場券、天守閣・櫓・海遊館セット入場券の販売
  - 〔平成28年度の天守閣・櫓セット販売数は約30千枚販売〕
  - 〔天守閣・櫓・海遊館セット券 平成28年 4/1～6/5（614枚販売）〕
  - 〔天守閣・海遊館セット入館券「真田赤備えセット券」平成28年9/17～12/18〕
  - 「真田の赤備え」にちなんだオリジナルグッズ付き（1,471枚販売）
- ・ 旅行会社等との観光券やクーポンの取り扱い契約やオプションサービス企画への参画による集客促進
- ・ 大阪城天守閣開催事業のプレスリリースや大阪市・区ほか関係団体の情報発信媒体、観光雑誌等への情報提供、交通機関等と連携した広報・宣伝
- ・ ホームページの随時更新によるイベント・展示等の情報発信
- ・ 諸団体実施の内外へのプロモーションへの参加や提携
- ・ 大阪周遊パス、西日本旅客鉄道(株)が企画する「JR-WEST RAIL PASS」、京阪電気鉄道(株)が企画する「KYOTO-OSAKA SIGHTSEEING PASS」への参画等によるインバウンド誘致
  - 〔大阪周遊パスの入館者 662,310人（前年比 31.9%増）〕

#### (4) 自主事業

天守閣やその周辺に来られた方々が、大阪城や大阪の歴史・文化を身近に感じていただけるようなイベントを季節ごとに開催し、大阪城の魅力を高めるとともに集客に努めた。

## ①季節ごとの集客イベント

- a. 「大河ドラマ「真田丸」の舞台～大阪城ファミリーフェスティバル 2016」  
(平成 28 年 4 月 29 日～5 月 1 日)  
なぎなた演武(神戸松蔭女子学院大学)、墨絵 LIVE ペンティング(茂本ヒデキチ)、  
鍛刀実演(刀鍛冶:河内國平)、真田出陣太鼓(紀州真田太鼓保存会)、NHK プレミアムトーク  
(俳優:小林隆、北川館長)、火縄銃演武(大阪城鉄砲隊)、和太鼓コンサート(打打打団 天鼓)、  
ゆかりの地魅力展(奥州白石、上州沼田、信州松代、紀州九度山、大阪城  
天守閣ミュージアムショップ)
- b. 「大河ドラマ「真田丸」の舞台～豊国踊り 2016～」(平成 28 年 8 月 13 日)  
豊国踊り実演(宝塚歌劇 OG・OSK 日本歌劇 OG、協力:大阪市日本民謡協会)、放下芸(豊  
来家一輝)、トークショー(朝宮真由、美砂まり、麻園みき、北川館長)、
- c. 「大河ドラマ「真田丸」の舞台～大阪城の秋まつり 2016～」(平成 28 年 10 月 8 日～10 月 10 日)  
なぎなた演武(和歌山県なぎなた連盟)、真田幸村三変化～能、文楽、講談で楽しむ真  
田幸村(山本能楽堂)、NHK プレミアムトークショー(俳優:新納慎也)、放鷹術(NPO 法人日本放  
鷹協会)、大阪城・上田城友好城郭提携 10 周年記念イベント(①10 周年記念トークショ  
ー…上田市長:母袋創一、九度山町長:岡本章、北川館長、旭堂南陵、桜花昇ぼる、  
リピート山中、②上田市別所温泉「岳の幟保存会」、③打打打団 天鼓)、  
ゆかりの地魅力展(羽州由利本荘、上州みなかみ、信州上田、紀州九度山、大阪城天  
守閣ミュージアムショップ)
- d. 「迎春イベント～ちよろけんと迎えるお正月～」(平成 29 年 1 月 2 日～1 月 3 日)  
ちよろけんの門付芸(1 日 2 回)、入館者へ「幕末大坂城カワガキ」を新春イベント

## ② 兜・陣羽織・小袖の試着体験をさらに充実

映画テレビ等でも使用される定評のある調達先からのレンタル衣装を採り入れ、月に 1 度の衣装交換、肌に触れ汚れが目立つ小袖の衿部分を洗濯可能なマジックテープ仕様への変更等により、従来使用の衣装での老朽・汚損に対する修理・クリーニング技術問題等を解消し、衛生的でよりグレードの高い衣装の提供を行った。また、試着兜の展示台としていた無機質なデスクに布を敷き詰め、スタッフは陣羽織を着用する等により、装い・雰囲気改善に努めた。

## 大阪城天守閣 月別入場者数(前年対比)

| 年度  | 当事業年度<br>平成28年度(2016) |         |           | 前事業年度<br>平成27年度(2015) |          |           | 前事業年度比<br>(増減数及び増減率) |          |         |       |
|-----|-----------------------|---------|-----------|-----------------------|----------|-----------|----------------------|----------|---------|-------|
|     | 有料人数                  | 無料人数    | 合計        | 有料<br>人数              | 無料<br>人数 | 合計        | 有料<br>人数             | 無料<br>人数 | 合計      | 率     |
| 4月  | 202,562               | 34,186  | 236,748   | 171,643               | 31,600   | 203,243   | 30,919               | 2,586    | 33,505  | 16.5% |
| 5月  | 176,124               | 43,628  | 219,752   | 163,380               | 47,152   | 210,532   | 12,744               | -3,524   | 9,220   | 4.4%  |
| 6月  | 157,969               | 20,847  | 178,816   | 128,166               | 18,222   | 146,388   | 29,803               | 2,625    | 32,428  | 22.2% |
| 7月  | 184,547               | 27,204  | 211,751   | 150,832               | 23,862   | 174,694   | 33,715               | 3,342    | 37,057  | 21.2% |
| 8月  | 213,577               | 47,724  | 261,301   | 194,279               | 43,543   | 237,822   | 19,298               | 4,181    | 23,479  | 9.9%  |
| 9月  | 167,891               | 17,927  | 185,818   | 153,680               | 21,738   | 175,418   | 14,211               | -3,811   | 10,400  | 5.9%  |
| 10月 | 193,440               | 36,798  | 230,238   | 176,210               | 40,510   | 216,720   | 17,230               | -3,712   | 13,518  | 6.2%  |
| 11月 | 183,321               | 30,259  | 213,580   | 161,887               | 27,613   | 189,500   | 21,434               | 2,646    | 24,080  | 12.7% |
| 12月 | 150,583               | 22,525  | 173,108   | 139,682               | 16,772   | 156,454   | 10,901               | 5,753    | 16,654  | 10.6% |
| 1月  | 177,713               | 26,874  | 204,587   | 167,818               | 23,485   | 191,303   | 9,895                | 3,389    | 13,284  | 6.9%  |
| 2月  | 180,336               | 20,873  | 201,209   | 178,208               | 22,655   | 200,863   | 2,128                | -1,782   | 346     | 0.2%  |
| 3月  | 205,731               | 34,755  | 240,486   | 199,228               | 35,648   | 234,876   | 6,503                | -893     | 5,610   | 2.4%  |
| 合計  | 2,193,794             | 363,600 | 2,557,394 | 1,985,013             | 352,800  | 2,337,813 | 208,781              | 10,800   | 219,581 | 9.4%  |

## 5. 駐車場 平成28年度の報告書

昨年度にバスの駐車待ちが路上へ溢れることへの対策の為に城南バス駐車場を 50 台から 94 台へと増設した結果、本年度は 4 月の桜の時期を除いて入庫待ちのバスが路上へ溢れることは無くなりました。また、台数においてもバスは昨年度年間 121,593 台の出庫台数に対し本年度は 98,093 台となり 23,500 台減少いたしました。普通車駐車場においてはホームページでの満空状態の確認に加え、玉造筋沿いに看板を設置し通行車両が駐車場の満空状態を確認できるようにし、利用者の利便性向上を図りました。

### 平成28年度駐車場利用状況

消費税別 (単位:円)

|         | 普通車台数  | 売上金額       | バス台数   | 売上金額        |
|---------|--------|------------|--------|-------------|
| 平成28年4月 | 9,335  | 8,639,798  | 13,545 | 36,539,815  |
| 〃 5月    | 6,364  | 5,963,552  | 9,293  | 24,505,093  |
| 〃 6月    | 3,248  | 3,033,094  | 9,305  | 23,261,112  |
| 〃 7月    | 7,394  | 7,090,593  | 10,139 | 24,068,982  |
| 〃 8月    | 13,355 | 13,856,621 | 8,326  | 19,023,936  |
| 〃 9月    | 5,784  | 5,306,204  | 6,309  | 15,858,334  |
| 〃 10月   | 6,083  | 5,532,362  | 7,787  | 19,796,297  |
| 〃 11月   | 6,127  | 6,160,556  | 6,953  | 18,324,075  |
| 〃 12月   | 3,831  | 3,757,871  | 5,473  | 13,383,334  |
| 平成28年1月 | 4,095  | 3,462,315  | 6,453  | 14,613,426  |
| 〃 2月    | 5,524  | 5,007,825  | 6,933  | 16,441,204  |
| 〃 3月    | 7,048  | 6,178,612  | 7,577  | 18,343,056  |
| 合計      | 78,188 | 73,989,403 | 98,093 | 244,158,664 |

### バス駐車場の夜間料金の新設

バス駐車場の夜間利用に際し、料金負担軽減のため 18:00～翌日 8:00 の最大料金を 5,000 円に設定しました。(これまでは 8:00～22:00 が 1 時間あたり 1,500 円、22:00～翌日 8:00 が 1 時間あたり 500 円の合算)

## 6. 大阪城音楽堂 平成28年度の報告書

大阪城音楽堂は広く市民に開放された音楽イベント施設として、平成28年度も下記のように利用いただきました。ただ、野外音楽堂という特性上、12月から3月までの利用に関しては、気温が低いため楽器を演奏することが難しいこともあり利用が少ないのは例年通りです。

### 平成28年度大阪城音楽堂利用回数

|         | 音楽堂利用回数<br>(準備・撤収含む) | 音楽堂<br>利用コマ数 | リハーサル室<br>利用回数(音楽堂<br>利用者含む) | リハーサル室<br>利用コマ数 | 音楽堂来場者数  |
|---------|----------------------|--------------|------------------------------|-----------------|----------|
| 平成28年4月 | 6回                   | 11コマ         | 11回                          | 15コマ            | 6,000人   |
| 〃 5月    | 12回                  | 23コマ         | 11回                          | 21コマ            | 9,900人   |
| 〃 6月    | 8回                   | 16コマ         | 10回                          | 18コマ            | 16,300人  |
| 〃 7月    | 11回                  | 22コマ         | 12回                          | 23コマ            | 16,100人  |
| 〃 8月    | 13回                  | 26コマ         | 15回                          | 30コマ            | 19,500人  |
| 〃 9月    | 14回                  | 28コマ         | 12回                          | 23コマ            | 18,700人  |
| 〃 10月   | 12回                  | 22コマ         | 11回                          | 19コマ            | 12,600人  |
| 〃 11月   | 12回                  | 21コマ         | 14回                          | 23コマ            | 7,200人   |
| 〃 12月   | 2回                   | 4コマ          | 5回                           | 8コマ             | 1,700人   |
| 平成29年1月 | 0回                   | 0コマ          | 8回                           | 8コマ             | 0人       |
| 〃 2月    | 3回                   | 3コマ          | 12回                          | 13コマ            | 800人     |
| 〃 3月    | 4回                   | 6コマ          | 15回                          | 17コマ            | 1,040人   |
| 合計      | 97回                  | 182コマ        | 136回                         | 218コマ           | 109,840人 |

\*利用コマ数は、日中1コマ、夜間1コマとし、同じ団体が終日利用した場合、2コマとして計算しています。

### 音楽堂設備増強と更新

昭和57年にできた施設で完成から30年以上経過しているため、一部で老朽更新と事故防止のため施設改修を実施しました。

- 1) 土が露出するとともに、樹木の根あがりで危険な状態になっていた音楽堂後部の芝生席(立見席)を人工芝化して安全・快適な場所にする工事を実施しました。
- 2) 一部が故障し、見るができなかった音楽堂の監視カメラシステムを、アナログからデ

デジタル方式に変更するとともに、台数を増強し、録画も可能とし、安全性を高める工事を実施しました。

- 3) 音楽堂控室（楽屋）のエアコンが故障し、取り換え工事を行いました。
- 4) これまでの定期点検で、漏電による火災の危険性が指摘されてきた、照明塔の電源ケーブルを交換する工事を、教育委員会と相談の上実施しました。
- 5) 老朽化が進み、照度が低下していた照明塔上部の客席照明器具について、交換する工事を行いました。
- 6) これまでなかった避雷針を音楽堂に設置する工事を行いました。

・上記費用について

- 1) 2) 3) 5) 6) の工事については、平成 28 年度において 9,673,500 円(税抜)の費用を計上しました。
- 4) の工事については、大阪市の費用(5,040,000 円、税抜)で実施しました。

#### **今後の改修予定**

平成 29 年度は、未だにタンク式となっている音楽堂のトイレについて、フラッシュ式に変更し、待ち時間を短くして、観客の利便性を向上する工事を実施する予定です。

#### **今後の課題**

旧音楽団施設（現在は大阪城パークセンター）の 2 階の旧合奏室（小ホール）の活用について、検討の結果、興行場としての要件を満たすことが難しく、現状のままで活用する方向で提案してまいります、

また老朽化が進み、現在使用できない状態となっている音楽堂の音響機器について、教育委員会と相談の上、更新方法について具体的に検討します。

## 7. 大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵 平成28年度の報告書

大阪城西の丸庭園は大阪城公園の中でも整備された有料庭園として、市民の憩いの場として、今年度も数多くの市民の方にご利用いただきました。また近年増え続けている訪日観光客に来園していただけるよう今年も「黄金の茶室」のレプリカを無料休憩室に展示するほか、まだ西の丸庭園を訪れたことの無い方に来園していただく為、数多くの魅力向上事業を計画・実施し、平成28年度下記のように利用いただきました。特に28年度は「櫓の公開事業」を西の丸庭園中心で行った事と、「真田丸」を切り口に天守閣イベント等と連動した事業を行った事等で新しい西の丸庭園の魅力を発信出来ました。3haの大規模芝生緑地管理も計画的に実施し、3月に「戦国・ザ・リアル」で傷んだ芝生の張替作業を行い、西の丸庭園の持つ魅力を維持管理しています。また、大阪迎賓館は、平成28年5月13日から予約専用のレストランとして事業を開始、好調なスタートを切り、西の丸庭園の新たな魅力となりました。豊松庵の活用に関しては大阪迎賓館利用者にお茶会をご案内し、利用者の拡大につながりました。

### 平成28年度大阪城西の丸庭園・豊松庵利用状況

|         | 西の丸庭園    | 豊松庵 |
|---------|----------|-----|
| 平成28年4月 | 84,629人  | 0回  |
| 〃 5月    | 47,871人  | 1回  |
| 〃 6月    | 19,182人  | 0回  |
| 〃 7月    | 22,554人  | 0回  |
| 〃 8月    | 28,971人  | 1回  |
| 〃 9月    | 14,898人  | 3回  |
| 〃 10月   | 46,958人  | 8回  |
| 〃 11月   | 19,596人  | 11回 |
| 〃 12月   | 1,693人   | 10回 |
| 平成29年1月 | 776人     | 3回  |
| 〃 2月    | 912人     | 7回  |
| 〃 3月    | 20,790人  | 13回 |
| 合計      | 308,830人 | 57回 |

※11月7日～3月17日「戦国・ザ・リアル」開催に伴い閉園

平成 28 年度実施 西の丸庭園 集客事業

※PMO 主催事業

- ・観桜ナイトー 4月1日～4月17日 【62,905人】
- ・黄金の茶室 4月1日～3月31日 ※「戦国・ザ・リアル」期間中閉館
- ・謎解きゲーム 4月29日～8月31日 【1,358人】
- ・櫓特別公開 4月1日～3月31日 【103,112人】 ※12月～2月休館
- ・習い事体験フェスタ 5月22日 【10,256人】
- ・国連国際ヨガDAY「1000人ヨガ」 6月19日 【1,700人】
- ・スーパーカーラリー 10月1日、2日 【67人】
- ・真田丸「赤ぞなえウオーク」 10月9日 【15,318人】
- ・お城でヨガ 10月16日 【112人】
- ・戦国・ザ・リアル 12月16日～3月12日
- ・観桜ナイトー 3月24日～3月31日 【6,023人】

※その他団体による事業

- ・JC 子供ポイントラリー 7月31日 【531人】

※迎賓館利用者

- ・5月13日～3月31日 【9,315名】(247件)

平成 28 年度大阪城西の丸庭園、豊松庵、収入

| 項目    | 区分    | 積算内訳             | 合計金額(税別)    | 備考 |
|-------|-------|------------------|-------------|----|
| 入園料   | 入園料収入 | 入園料収入            | 9,629,173円  |    |
|       |       | 有料入園者 59,153人    |             |    |
|       |       | 企画・イベント、迎賓館利用者収入 | 40,357,253円 |    |
|       |       | 有料入園者 195,959人   |             |    |
| 豊松庵   | 使用料   | 57件              | 1,698,806円  |    |
| 無料休憩所 |       | 黄金の茶室フォトサービス     | 291,286円    |    |
| 大阪迎賓館 | 使用料   | 利用者 247件 10,030名 | 26,148,111円 |    |
|       |       |                  |             |    |
|       |       | 合計               | 78,124,629円 |    |

## 8. 大阪城野球場 平成 28 年度の報告書

大阪城野球場は、市民に親しまれた野球施設として、平成 28 年度も多くの利用をいただきました。

(別紙参照)

### 予約窓口業務

大阪市が運営する会員制の施設予約システム(オーパスシステム)上で利用予約と、料金の支払いが完了しますが、会員でなくても大阪市内に住む人や、市内の事業所に勤める人は利用可能であり、その人たち向けの窓口業務を行っています。平成 28 年度は、一般利用件数(946 件)のうち、窓口直接受け付けは(162 件)で、およそ 17.1%となっています。

### 使用状況の確認

窓口と野球場が離れているため、使用確認については、園内施設を巡回するスタッフが、適宜目視で使用確認をしています。降雨の場合、キャンセルせずに使用されていないケースも見受けられます。また、照明設備は夜間の予約がある場合に自動点灯しますが、降雨が予想される場合は、予約者に電話し、使用するかどうかの確認を行っています。キャンセルの場合は、オーパスシステムで予約データを消さないと、利用者がいないのに照明が点灯し、無駄な電力を消費してしまいます。

### 球場整備業務

外野の芝生の管理と育成、内野のグラウンド整備、照明塔の点検が必要と思われる場合には、事前にオーパスシステムに整備と入力し、予約不可能とした上で、整備を行っています。

### 今後の課題

平成 28 年度は照明塔が点灯しないトラブルが 1 件発生しましたが、すぐに修理を行い、その後は安定した運用ができています。今後も、定期点検を怠らず、老朽化の進行具合を注視しながら、オーバーホールについても見極めたいと考えています。

野球場の利用確認と、目的外利用の監視などは、パークセンターと野球場が離れており、常時監視が出来ない状態です。利用者の安全確認と利便性向上のため、常時野球場を監視するカメラを JO-TERRACE OSAKA の完成に合わせ、設置する方向で検討しています。

<過去の利用状況との比較>

|      | 平成 27 年度   |          |            | 平成 28 年度   |           |            |
|------|------------|----------|------------|------------|-----------|------------|
|      | 一般利用       | 整備・工事    | 小計         | 一般利用       | 整備・工事     | 小計         |
| 4 月  | 58         | 1        | 59         | 82         | 5         | 87         |
| 5 月  | 114        | 0        | 114        | 117        | 9         | 126        |
| 6 月  | 79         | 5        | 84         | 63         | 0         | 63         |
| 7 月  | 80         | 2        | 82         | 92         | 7         | 99         |
| 8 月  | 74         | 0        | 74         | 83         | 0         | 83         |
| 9 月  | 59         | 0        | 59         | 110        | 5         | 115        |
| 10 月 | 67         | 0        | 67         | 92         | 0         | 92         |
| 11 月 | 40         | 0        | 40         | 85         | 0         | 85         |
| 12 月 | 55         | 0        | 55         | 49         | 0         | 49         |
| 1 月  | 38         | 0        | 38         | 39         | 5         | 44         |
| 2 月  | 44         | 0        | 44         | 48         | 0         | 48         |
| 3 月  | 75         | 0        | 75         | 86         | 0         | 86         |
| 合計   | <b>783</b> | <b>8</b> | <b>791</b> | <b>946</b> | <b>31</b> | <b>977</b> |

\* オープスシステムサーバのデータでは、同じグループの連続使用が判別できない為、利用数は利用コマ数となっています。

## 9. 施設・公園管理 平成28年度の報告書

平成28年度は昨年度の状況を踏まえ、公園利用者の利便性・安全性の向上を目指し、日々の業務に取り組みました。今後も日常点検や定期点検の際に発見した不具合箇所をもとに、大阪市公共施設マネジメント基本方針に準じた修繕を実施致します。

### 年間・月間作業実績

関係法令等を遵守し、作成した年間・月間維持管理計画に基づいて実施いたしました（資料1）。昨年度の実績を参考に年間・月間作業計画を作成し、毎月大阪市に報告・承認を得たうえで実施してまいりました。平成29年度も今年度の状況を踏まえ、公園利用者の安全を最優先に関係各所と調整して作業計画を作成します。

### 日常点検及び定期点検

公園利用者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて巡視を実施し、施設及び設備の不具合箇所や不適正利用の早期発見に努めました。公園管理車両は国内外からの公園利用者には十分注意し、園内走行中のパトライト点滅・放送及び最徐行での走行を徹底し、昨年度から引き続き今年度も無事故で過ごすことができました。

園内便所清掃に関しては、増加する公園利用者に対応するため、便所清掃の回数を最大で1日4回まで増やして対応を図るとともに、定期的に清掃状況の品質確認・指導を行うことで品質向上に努めました。便所の使用方法等に関しては多言語での案内を行い、利用者のマナー向上の啓発を行いました。また、ボランティア清掃等市民との協働による公園管理の推進にも努めました。

園内巡回は公園内を大きく3つのエリアに分割して実施し、不適切な公園利用を行っている者（釣り、スケートボード、自転車等の危険行為、騒音、公園内ビラまき、無許可営業行為、他の公園利用に迷惑となるような長時間占用行為等）及び明らかにその恐れがあると認められる者を発見した際には直ちに制止して、適正かつ安全な利用を行うよう指導しました。現場に駆け付ける際には不適切な公園利用の早期発見に努めるため、園内をグリッド状に再分割して該当エリアを伝達しやすくなるように工夫しました。不適切な公園利用が発生した際には、公園利用者への呼び掛けや注意喚起の看板の設置、ホームページ上での啓発を実施することで抑止に努めました。特に、公園利用者の多い休日にも園内巡回を実施することで公園利用者のマナー向上に貢献しました。

事件・事故が発生した際には適切かつ迅速に対応し現場の保存と被害の拡大防止に努めるとともに、大阪市に即時に報告して情報共有を図りました。また、園内巡回のルートや時間帯を定期的に見直すことで事件・事故の未然防止に努めました。

定期点検に関しては年2回実施し、報告書を大阪市へ提出するとともに、点検時に発見した不具合箇所を大阪市と共有しました。重要文化財である、六番櫓の瓦の落下や焰硝蔵の漆喰剥が

れ等大規模改修が必要な箇所に関しては大阪市へ報告を行いました。

#### 放置自転車・ホームレス対策

公園内における放置自転車対策として、エフの取り付けや啓発看板の設置を行い、年間で92台の放置自転車を園内移動・保管し、大阪市に報告しました。園内走行の自転車に関しては、幸い平成28年度も無事故でしたが、ロードトレイン・エレクトリックカーの走行箇所は接触事故の可能性も高まりますので、平成29年度は走行可能なエリアを限定する等、公園利用者に安心して過ごしていただけるような環境の構築を検討します。

ホームレス対策としては、小屋掛けなどによる不法占用行為がないよう、毎日園内巡回を行いました。また、移動型ホームレス等に対しては、公園内で起居をさせないよう定期的に聴聞を行うとともに、大阪市に随時報告を行いました。

#### 「公園猫適正管理推進サポーター制度」にかかる対応ほか

公園猫適正管理推進サポーターからの報告書等の提出があった場合は受付を行い、大阪市へ適切に引き継ぎました。動物の愛護及び管理に関する法律に基づき動物の遺棄・虐待・身勝手な給餌行為（置き餌、撒き餌など）の取り締まりを行うとともに、これらの行為を行わせないよう注意喚起を行い、公園利用者への啓発に努めました。

#### バーベキュー対策

バーベキュー区域は前年度と同様に指定し、一部エリアに有料業者を指定し実施しました。1社に指定していましたが、無料エリアにて他に4,5社が場所を確保し営業しており、発生したごみは公園側で処理するという流れになっています。一般市民から業者の場所取りが多すぎるため、公平性に欠けるとのクレームにも繋がっています。また一般の利用者においても火がついたままのバーベキューセットをそのまま放置し帰宅する方も頻繁にみられましたが、巡回にて見つけ次第消火を行い火災には至りませんでした。来年度以降はバーベキュー実施の有無の検討及び、実施の際は、場所取り可能な時間帯や1人当たりの場所取り可能面積に関するルールの設定、その他利用者のマナー向上に関する案内の明示、巡回による利用者への啓発の強化、また全域有料化等も含め検討します。

#### 光熱水使用実績

年間の光熱水（電気・水道・ガス）使用量について電気使用量に関しては、西の丸庭園内 迎賓館のレストラン営業開始や、天守閣への来城者の増加に伴い、使用量が増加しました。（平成27年度3,247Mwh→平成28年度3,715 Mwh）年度末には園路灯のLED化を行いましたので、来年度には電気使用量の削減が見込まれます。水道使用量に関しては漏水箇所の止水・迅速な修繕の実施により2年連続大幅に使用量を減らすことができました。（平成26年度年間使用量：88,737 m<sup>3</sup> → 平成27年度年間使用量：65,743 m<sup>3</sup>→平成28年度：49,306 m<sup>3</sup>）8,9月の水道使

用量につきましては、太陽の広場でのウォーターパークの開催の為、大幅に増加しています。

#### 修繕実績

修繕実績は資料 3 の通りです。点検等の結果、異常を発見した施設及び設備については危険箇所の啓発を行うとともに、簡易な補修・修繕は内製化することにより迅速な復旧に努めました。作業の実施にあたっては、危険防止のための作業エリアをバリケード等で囲い、公園利用者及び作業員の安全対策を講じた結果、今年度も人為・人身事故なく一年間を過ごすことができました。

#### 廃棄物実績

平成 28 年度の廃棄物の実績を資料 4 に示します。来城者の増加や売店が全てローソンに変わったことで商品の包装が多くなっており、全体のごみの量が増加しています。また、花見や BBQ を始めとして持込ごみの置き去りが多数発生しており、公園利用者への注意喚起を通じてマナー向上・ごみ持ち帰りの呼び掛けに取り組みました。

#### 要望・苦情一覧

平成 28 年度は年間を通じて 113 件の問い合わせや要望・苦情を頂戴しました（資料 5）。公園利用者、市民等からの頂いた要望・苦情に対しては誠意を持って対応し、措置が必要なものに対しては原因究明と不具合解消に向けて取り組みました。

#### 車両通行許可

平成 28 年度は園内の車両通行許可書を 7,490 台分発行いたしました。通行許可にあたっては園内規制速度(20 k m)や重量基準(積荷と合わせて 8 t 以下)などを順守し、園内の安全確保に努めるよう指導しました。

#### 占用許可の窓口としての対応業務

占用許可の対応窓口として約 226 件のイベントの日程調整や安全管理等を主催者側と打合せを行いました。

#### 行為許可

平成 28 年度の行為許可実績は 556 件 4,336,590 円となりました。

## 10. 緑地管理 平成28年度の報告書

来園者に対し、気持ち良く安全な公園の緑・草花景観を提供するために大阪城公園事務所様と適宜打合せを行い、経験、知恵を頂きながら緑地管理を計画し、その都度現場の作業を行いました。また、石垣、濠など大阪城公園特有の施設に対し格別の注意を払い管理を行いました。さらに、剪定枝、落ち葉、刈り草などの植物ゴミを園内処理する目的で、チップ化などのテストを行いました。

### 事業計画に対して

#### (1) 留意事項

- ① 実施に当たり、関係法令等を遵守するとともに、年間・月間維持管理計画を作成し、大阪市の承認を得たうえで、適切な時期・方法により行いました。
- ② 業務の実施にあたり来園者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて土・日・祝日を含めた園内巡視・日常点検を行い、樹木や植栽の枯損、枯枝などの不具合等を発見した場合、適切かつ迅速に対応し、適正な公園利用、維持管理、安全対策に反映させました。
- ③ 作業にあたっては、危険防止の為作業エリアをカラーコーン、バリケード等で囲い、「作業中・立入禁止」であることを明示し、必要に応じ交通整理員・見張り員・誘導員等を配置し安全対策につとめました。またやむを得ず通行止めや通行規制等を行う場合は、事前に協議し来園者・公園利用者の安全対策を講じました。
- ④ 園内で事故が発生した場合は、速やかに対応・処理・拡大防止を行うとともにその状況等を大阪市及び関係機関に連絡・報告致しました。
- ⑤ 剪定枝葉等の運搬にあたっては、飛散防止対策を講ずると共に過積載防止を遵守し関係法令の定めに従いました。  
園内管理車両は公園利用者に十分注意し、最徐行にて走行しました。
- ⑥ 28年度は樹木管理においては修景・景観に配慮し必要に応じて植栽や更新を行うことが出来ず、29年度は大阪市公園事務所様と協議の上、魅力向上スポットとなるような植栽を行いたいと考えます。
- ⑦ 管理対象植物の台帳管理を行います。また植栽により増数、撤去により減数が発生した場合は台帳更新を行い、別表で管理しています。

- ⑧ 樹木管理に当たっては常に公園内の見通しを確保し、事故や犯罪等の発生の抑制に努めました。
- ⑨ 枯損木、危険木、枯枝、掛かり枝の早期発見に努め、迅速かつ適切に除去して枝等の落下事故等の発生予防に努めました。また回収、運搬の際には積荷の飛散防止、荷台からはみだした枝などによる事故などの発生予防に努めました。
- ⑩ 当該公園に植栽された植物の特性を踏まえ、植物の良好な生育に必要な作業を、最も適切な時期に適切な方法で細心の注意をもって作業にあたりました。
- ⑪ 農薬管理台帳を作成します。農薬は、かぎ付きロッカーなどで厳重に保管し、日々の使用にあたっては出入庫数等、適正に在庫状況を管理します。必要になった場合、その都度持参し、城内の保管は行っておりません。
- ⑫ 除草剤は使用しておりません。その他殺虫剤等の農薬使用に際しては、飛散範囲や散布後の効能期間、公園利用者等の健康面（アレルギー等）にも十分配慮して作業を行いました。
- ⑬ 植物の処理については、所定の場所に集積しました。廃棄物の処理及び清掃に関する法律など、関係法令を遵守し、適切に保管・処分を行いました。なお、剪定枝等の処分については、29年度は、公園管理者(大阪市)と協議のうえチップ化や堆肥へのリサイクルなど、環境に配慮した処分に努めます。

## (2) 管理の水準

### ①剪定（高木）

- ・ 樹種特性や樹勢に応じて剪定の必要性や度合いを見極め、最も適切な時期と方法で行いました。
- ・ 公園樹木の剪定は、自然樹形仕上げを基準とし、骨格枝を更新するなどの方法を活用して樹形を維持しました。特に本丸部分では、今の状態では天守閣が見難く、写真撮影がしにくい。ビューポイントを作ってほしいなど市民の強い要望が有りましたので、少し強めの剪定を行いました。
- ・ 花木類の剪定は、花芽の分化時期や着蕾位置に注意して行いました。
- ・ 枯枝や混みあった枝等の枝抜き（間引き）作業などを適切に行いました。
- ・ 並木等、園路や広場など利用が多い場所は、とくに枝の落下等の危険性を除去するとともに、景観面に配慮し、枯枝及び枝抜きなどを適切に行いました。
- ・ 高所作業の災害発生を防止するため、必要な安全対策を講じ、作業を行いました。

## ②刈り込み（中低木）

- ・密生箇所を刈り透かし、刈地原形を考慮しつつ、年間を通して美観を損ねないよう適切に刈り込みました。
- ・美観を維持する為、主幹園路や濠沿いの刈り込みは連続性をもった景観保持に留意し、エリアごとに完成させてから、次のエリアに移りました。
- ・道路際や園路際で通行障害となる箇所及び施設等と隣接地においては、安全等に配慮し、刈り込みを適宜行いました。
- ・生垣は適切な時期に樹形の整正を行うための刈り込みを行いました。
- ・花木類を刈りこむ場合は、花芽の分化時期と着蕾位置に注意して行い、開花させることができました。
- ・刈り込みの際は、植栽地内及び周辺の除草も併せて行い、ツル性の雑草については、出来る限り根から抜き取り除去しました。

## ③枯木撤去

- ・枯木の有無を日常的に点検し、早期発見と撤去に努め、倒木による事故等を未然に防ぐこと。また作業にあたっては安全な作業領域を十分に確保し、事故等を未然に防止します。
- ・樹木撤去については、原則抜根します。抜根にあたっては、周辺の舗装、縁石等を損傷しないよう十分注意します。万一損傷した場合は現状に復旧します。
- ・抜根時に周辺の文化財等の施設に多大な影響があると判断される場合には、地上部のみを撤去としました。その場合、根切りチェーンソー等を使用するなど、根と施設間の縁切り等を実施しました。
- ・根または幹の一部を存置する場合は、事故が生じないよう適宜対策を講じました。大阪市指導により危険の無い様、切り株を膝丈で残しテープを巻きました。

## ④障害枝等剪定

- ・来園者や管理車両の通行等の障害となる枝や、枝折れによって落下するなど、事故につながるおそれのある枝は切除し、来園者等の安全確保に努めました。
- ・枯枝の有無を日常的に点検し、早期発見と除去に努め、落枝による事故等を未然に防ぎました。

## ⑤病虫害防除

- ・農薬使用にあたっては、農薬取締法等の関係法令やメーカーの使用安全基準を遵守するとともに、使用を最小限にとどめるように努めました。
- ・農薬は使用時持参し、使用后持帰り保管することを徹底し、大阪城公園内に保管することはありませんでした。
- ・散布に際しては、「公園・街路樹等の病虫害・雑草管理マニュアル（環境省水・大気環境局 平成22年5月）」等を遵守するとともに、散布にかかる事前・事後の周知方法及び期間については、事前に大阪市の承諾を得ました。

- ・害虫発生の早期発見に努め、極力、農薬を使用しない方法（剪定防除、捕殺、巣網剪除等）により防除を行いました。使用する場合は、事前事後の告知等により来園者に周知の上、安全衛生対策を実施しました。
- ・病気発生の早期発見に努め、原因に応じた農薬を使用して早期に改善しました。なお、松枯病、PPV 等の発生時には被害の拡大を防止する為の処置を迅速に行います。今現在上記緊急性を要する事項は、確認されていません。

#### ⑥灌水

- ・花壇、地被植物、芝生、花木、植栽樹等が枯損しないよう適宜灌水を行いました。

#### ⑦施肥

- ・施肥を行う際は、樹木特性や肥料の目的（寒肥、追肥等）を考慮し、最も効果的な時期、方法で行いました。

#### ⑧その他

- ・不要になった支柱及び添木は速やかに撤去しました。
- ・支柱等の結束に使用する針金等は、端部処理及び保護を適切に行いました。
- ・損傷、老朽した支柱や結束材は適宜交換・補修を行いました。また必要がなくなったものは撤去致しました。
- ・通常の維持管理において、樹木（ウメを除く）・地被植物などが枯れた場合は、同等の樹木・地被植物等を適期に補植します。  
28年度必要は有りませんでした。

#### ⑨ウメ、モモの管理

- ・花後、早咲きから遅咲きの品種に合わせて翌年の開花に影響を与えないよう速やかに剪定を行いました。また樹形維持のために枝等の更新を行いました。
- ・花後の剪定以降、成長に合わせて芽摘みを行い、小枝の展開と充実を図りました。
- ・開花前に整枝剪定を行い、樹形を整えました。
- ・梅林、桃園の管理については、とくに留意しました。
- ・PPV の感染予防として大阪城公園梅林、桃園専用の剪定鋏、ノコギリを使用し、前後にはアルコール消毒を行いました。

#### ⑩マツの管理

- ・樹木全体や枝ごとの樹形及び樹勢を考慮して、適切な時期に芽摘みを行いました。
- ・前年の葉や方向の悪い新芽を取り除き、樹木全体の風通しと日当たりを良くし樹形を整える為「葉刈り」を行いました。景観管理上、年末までに行いました。
- ・害虫駆除のため、冬期に「こも巻き」をボランティアと共同で行いました。

#### ⑪芝生管理

- ・刈り残しやムラが無いよう均一に刈り込み、除草は原則手抜き除草とし丁寧に抜き取りました。
- ・育成の為、エアレーション、目土散布、灌水、施肥等の作業を適切に行いました。

- ・西の丸庭園及び大阪城野球場の芝生管理は、年間を通して常に良好な状態を保つため、芝生の生育状況を把握し、芝刈り、病虫害防除、灌水、施肥、目土等を必要に応じて行いました。また芝刈りは、樹木、施設などに損傷を与えないよう注意し、刈り残しやムラの無いよう均一に刈り込みました。縁切りは、隣接植栽帯に「ほふく茎」が進入しないよう切り込みました。

#### ⑫ 地被管理

- ・植樹帯等にある地被については、ごみ、雑草、落ち葉等の堆積に留意し、適正に管理しました。また、枯等により景観を損ねた場合は補植しますが 28 年度補植は有りませんでした。
- ・適宜、灌水、施肥等の必要な作業を実施しましたが、8 月の高温及び降雨不足により枯死した地被(シバザクラ)が存在しました。

#### ⑬ 花壇管理

- ・園内の路地花壇、プランター等は常に美しく鑑賞できるよう年間計画書を作成し、当該計画書に基づき植替えを行いました。
- ・適宜、中耕除草、花がら摘み、灌水、施肥等の必要な作業を実施し、草花の良好な状態を維持しました。

#### ⑭ 野球場・太陽の広場等の整備

- ・野球場や太陽の広場等のメンテナンス作業を行う場合は、事前に利用状況等を確認し、年間のメンテナンス計画を作成して作業を行います。作業の実施にあたっては、施設利用者へ広報を通じて周知しました。
- ・運動施設の機能性や安全性、快適性に配慮し、常に良好な状態を維持するよう努めました。
- ・必要に応じて、土入れ、不陸整正、集積枿清掃などを行いました。

#### ⑮ 濠及び流れ等（自然形態の水景施設）の水面清掃

- ・濠の水面の環境保全、美観や景観保持のため、全域の藻や浮草、浮遊ゴミ等の状況を点検し、ボート等の機材を活用して、除去作業を年 3 回（春・夏・秋）を基本に実施します。また、藻や浮草の繁茂や浮遊ゴミの状況に応じて、適宜、全域あるいはエリア別に同様の作業を行いました。特に 6 月、7 月の藻が発生する手前で駆除することで大量発生を防ぐことができました。
- ・濠に面して陸地等から除去が可能な藻や浮草、浮遊ゴミについては日常的に除去作業を行いました。
- ・流れ等は、藻や浮草、浮遊ゴミの除去を中心に清掃を行いました。また、汚泥等の堆積によるガスのにおいの発生を抑制するため、日本庭園池の堆積土撤去を行いました。

#### ⑯ 空濠清掃

- ・空濠の環境保全、美観や景観保持のため、全面、冬季に年 1 回、石垣に付着するつる草、雑草や雑木、ゴミ等の除去を行います。また、雑草等の繁茂状況やごみの状況に応じて、適宜、

全面あるいはエリア別に同様の作業を行いました。

⑱ 石垣清掃

- 石垣の環境保全、美観や景観保持のため、全面、冬季に年1回石垣の間から発育する雑木や雑草、石垣に付着するつる草、ゴミ等の除去作業を行いました。また雑木等の繁茂状況やゴミ等の発生状況に応じて、適宜、同様の作業を行いました。
- 石垣清掃実施時には、併せて空濠、濠の水面清掃を実施しました。
- 石垣等の清掃にあたっては、作業員の安全対策を講じました。
- 石垣等の汚損、落書き等については、発見次第、大阪市に報告の上指示に従い適切に除去等の処理を行いました。
  
- 各種ボランティア（3月自衛隊）の協力も頂き石垣の清掃等を行いました。

## 11. 魅力向上事業について

### 【1】 既存建築物の保存活用について

#### 旧第4師団司令部庁舎改修整備について

平成28年9月に工事着手いたしました。施設愛称を「MIRAIZA OSAKA-JO」（ミライザ大阪城）として来年度秋のオープンに向けて耐震工事および外装改修工事を施工しております。飲食施設を中心に土産などを扱う物販店や歴史体験施設も予定しており、来園者の利便性向上およびPMO事業の収益性向上に寄与する施設として運営を行う予定です。

#### 大阪迎賓館の活用について

平成28年5月13日オープンで営業を開始しました。100席程度の規模で団体向けの予約専用レストランとして運営し、多くの方にご利用いただいております。平成29年3月末までで247組、10,030名の方にご利用いただきました。

#### 音楽堂管理事務所（もと音楽団事務所）の活用について

引き続き、1Fを大阪城パークセンターとして公園管理のための事務所として運営しております。来園者の利便性向上のため、12月29日～1月3日を除く祝祭日も運営し、運営時間は全日9:00～17:30としております。2Fの活用については引き続き検討中ですが、ミーティングルームを練習場として利用者への貸し出しを行いました。

#### 売店リニューアル

公園内売店は『パークローソン』として大阪城公園店（母店）を平成28年4月28日よりオープンし、園内その他売店を順次オープンし、平成29年3月27日の森ノ宮店で計8か所をリニューアル（森ノ宮店は新築、その他7か所は既存売店建物の改修整備）いたしました。

### 【2】 大阪城公園駅前整備

平成28年10月より大阪城公園駅前の施設整備に着手いたしました。同12月にはプレス発表も行い、施設愛称を「JO-TERRACE OSAKA」として平成29年6月のオープンを目指しております。飲食施設を中心に観光案内を行うインフォメーションセンター、公園をランニングする方のためのロッカーやシャワー室などを備えた便益施設などを整備することにより滞在時間の増加による来園者の周遊性向上を目的としております。

### 【3】 園内交通システムの運行

来園者の周遊性向上の為、ロードトレインとエレクトリックカーによる園内交通システムを平成28年7月16日より運行開始いたしました。これにより大手前エリアや大阪城公園駅前エリア、森ノ宮エリアなどから本丸エリアや公園内各処へ行かれる来園者の方々の利便性を高めることができました。初年度は約8か月半で18万8千名の方にご利用頂きました。

### 【4】 各種イベントの実施

大阪城公園の魅力向上のための賑わいづくり事業として各種イベントを行いました。

- ・西の丸庭園：観桜ナイト（4/1～4/17）  
集客数：62,905人
  
- ・市民の森：バーベキューエリアの設置（4/1～5/7）
  
- ・城南エリア、青屋門、大阪城ホール前：露天営業（4/1～）
  
- ・西の丸庭園：櫓特別公開（4/1～）  
集客数：103,367人
  
- ・天守閣前広場：ケータリングカー（4/1～）
  
- ・西の丸庭園：「黄金の茶室」展示及びフォトサービス事業（4/1～）  
利用者：1,297名
  
- ・天守閣前広場：フォトサービス（4/1～）  
利用者：18,600人
  
- ・大阪城内堀：大阪城御座船（4/1～）  
利用者：18,652人

- ・西の丸庭園：謎解きゲーム（4/1～8/31）  
 参加者：1,358人
  
- ・大阪城公園駅下：ワインホリデイ（4/14～4/17）  
 参加者：6,187人
  
- ・大阪城公園駅下：ビアホリデイ（4/21～4/24）  
 参加者：11,525人
  
- ・天守閣前広場：大阪城ファミリーフェスティバル（4/29～5/1）  
 参加者：8,800人（3日間合計）
  
- ・西の丸庭園：習い事体験フェスタ（5/22）  
 参加者：10,256人
  
- ・西の丸庭園：国連国際ヨガDAY（6/19）  
 参加者：1,700人
  
- ・大阪城公園下：大阪城ビアフェスタ（7/23～7/25）
  
- ・天守閣前広場：豊国踊り（8/13）  
 参加者：500人
  
- ・森之宮：森ノ宮ビアガーデン（8/15～8/29）
  
- ・旧バス駐車場/西の丸庭園：2016 SUPER CAR RALLY（10/1～10/2）  
 参加者：67人
  
- ・森之宮：ノームのグルメ村（10/1～10/16）

- ・大阪城公園駅前広場：クラフトビアホリデイ(10/7～10/10)  
 集客数：14,240人
- ・天守閣前広場：「大阪城天守閣の秋まつり」(10/8～10/10)  
 参加者：4,100人(3日間合計)
- ・西の丸庭園：河内風鈴製作体験(10/8～10/16)
- ・西の丸庭園：真田丸「赤ぞなえウォーク」(10/9)  
 入園者数15,318人
- ・天守閣前広場：大茶会(10/16)
- ・西の丸庭園：お城でヨガ(10/16)  
 参加者：112名
- ・森之宮：サンタカフェ(11/19～12/25)
- ・西の丸庭園：戦国・ザ・リアル(12/16～3/12)
- ・大手前広場：真田丸グルメ(12/16～3/12)
- ・天守閣広場：天守閣迎春イベント(1/2～1/3)  
 参加者：19,344人(2日間合計)
- ・森之宮：寒梅カフェ(1/14～3/20)
- ・城南：桜グルメ村(3/24～3/31)

・森之宮：植木市グルメ茶屋（3/25～3/31）

・西の丸庭園：観桜ナイター（3/26～3/31）

集客数：12,751人